



# 地域福祉



おたすけ隊やサロンの普及、オレンジカフェの普及

## 1. 地域協議会と「地域福祉」

小牧市の高齢化率は令和3年1月1日現在で24.8%であり、4人に1人は65歳以上の高齢者という超高齢化が進んでいます。

しかし、福祉を含む地域の様々な活動については、10年前と比較して大きく後退しているといったことはなく、いわゆる「元気な高齢者」の皆さんが、活発に活動されており、地域協議会でも、これまで「高齢者向けのウォーキング大会」や「サロン交流会」、「おたすけ隊の活動」、「オレンジカフェの運営」などの取り組みが実施されてきました。

これらの取り組みは、単に高齢者支援にとどまらず、「元気な高齢者」を増やし、支え合いの地域づくりにも寄与してきました。



▲ウォーキング大会



▲おたすけ隊



▲オレンジカフェ

## 2. 地域協議会に期待する役割

### (1) 「おたすけ隊」や「サロン／オレンジカフェ」の展開

現在、各地域協議会が実施されている地域の高齢者福祉に関する活動のうち、とりわけ「おたすけ隊」や「サロン／オレンジカフェ」などの地域における高齢者支援活動は、人の役に立つことで参加者自身が大きな達成感や満足感を得ることができるだけだけでなく、活動を通して自らの心身の健康を保ち、介護予防にもつながります。

これらの活動が地域協議会の間で広く展開され、すべての地域で取り組まれるようになれば、地域住民が元気に暮らしていける温かい地域づくりに繋がっていくと思います。

#### ■ 事業の例

##### おたすけ隊

【篠岡、味岡  
小牧原】



##### サロン交流会/ 勉強会

【陶、篠岡】



##### オレンジカフェ

【陶、篠岡】



with コロナでは...

少人数、短時間の活動が基本である「おたすけ隊」

はコロナ禍においても、各地域で頼りにされ継続して活動をされています。

一方で高齢者を対象とするサロンやオレンジカフェなどの活動は近い距離での会話や飲食を伴う場合が多く、感染が拡大する時期の開催は慎重にならざるを得ません。

開催する場合には、感染状況等を注視しつつ、市や社会福祉協議会の指導の下、座席のレイアウトなどを工夫し、安心して参加してもらえる会場づくりを心がけましょう。

### 3. 関係団体

#### (1) 行政機関

生活困窮などに関すること	福祉総務課 社会福祉係 (76-1196)
ふれあい・いきいきサロンや認知症カフェに関すること	地域包括ケア推進課 福祉政策係 (76-1188) 社会福祉協議会 地域福祉課 (77-0123)
地域の高齢者支援に関すること	南部地域包括支援センター (71-2100) 小牧地域包括支援センター (77-2893) 味岡地域包括支援センター (75-3956) 篠岡地域包括支援センター (78-7530) 北里地域包括支援センター (43-2260)

#### (2) 類似/先進事例団体

住民主体での運営がされている認知症カフェ	オレンジカフェしのおかむら 陶オレンジカフェ
地域の高齢者の困りごと支援	しのおか おたすけ隊 (篠岡学区地域協議会) あじおか おたすけ隊 (味岡小学校区地域協議会) 小牧原おたすけ隊 (小牧原小学校区地域協議会) 一寸奉仕こまき

その他、地域活動団体やボランティア団体の紹介・コーディネート等については、以下にお問い合わせいただくか、右記QRコードから検索いただけます。

【こまき市民交流テラス ワクティブこまき】

- ・住所 小牧3丁目555 ラピオビル2F
- ・電話 0568-48-6555
- ・URL <https://komakici.jp/>

【社会福祉協議会 ボランティアセンター】

- ・住所 小牧5丁目407 ふれあいセンター1F
- ・電話 0568-77-0636
- ・URL <https://komakive.jimdofree.com/>



▲ワクティブこまきホームページ内  
「こまき団体情報ガイドブック」



▲ボランティアセンター